

平成29年度
「モラル・エッセイ」コンテスト受賞者一覧



福島県教育委員会

[審査結果]

この度は、「モラル・エッセイ」コンテストに多数の御応募をいただき、誠にありがとうございました。一次・二次審査を経て下記のように受賞者が決まりました。

受賞された皆様への表彰式は、平成30年1月5日（金）にとうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）で実施いたします。7名の皆様、受賞おめでとうございます。

中学生の部 最優秀賞 1名

「家族の一員として」 白河市立表郷中学校 2年 鈴木 渚 さん

優秀賞 2名

「日本人としてのよさと誇り」 会津若松市立河東中学校 2年 巻 那穂 さん

「僕の生まれた町」 会津若松市立第二中学校 3年 伊藤 要 さん

高校生の部 最優秀賞 1名

「命の理由」 視覚支援学校高等部 2年 常松 桜 さん

優秀賞 2名

「雨の日の羊羹」 猪苗代高等学校 2年 増子廉大良 さん

「病気が気づかせてくれる絆」 視覚支援学校高等部 2年 遠藤 未来 さん

一般の部 最優秀賞 1名

「孫とじいじ」 いわき市在住 石井 直人 さん

[応募総数]

	中学校	高等学校	一般	計
応募総数	1,408	81	1	1,490

〈審査委員〉	一次審査	義務教育課指導主事 高校教育課指導主事	
	二次審査	上越教育大学 副学長 福島県教育庁教育総務課長 福島県教育庁高校教育課長 福島県教育庁義務教育課長	林 泰成 氏 高橋 洋平 阿部 武彦 佐藤 秀美

[講 評]

- 思いやりや家族、命の大切さといった様々な視点から、自分の日常生活や経験を見つめ直し、自分の生き方や考え方を深く考える作品が見られました。
- 出来事を綴るだけでなく、感じたことや考えたことを整理し、読み手によく伝わるように工夫して書くと、さらに素敵な作品になるものが多くありました。